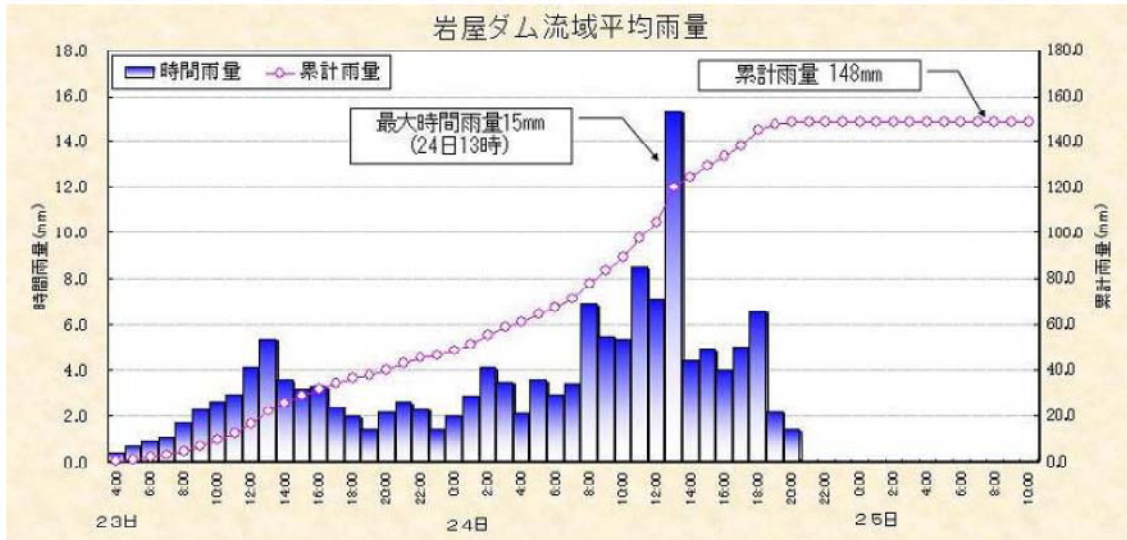


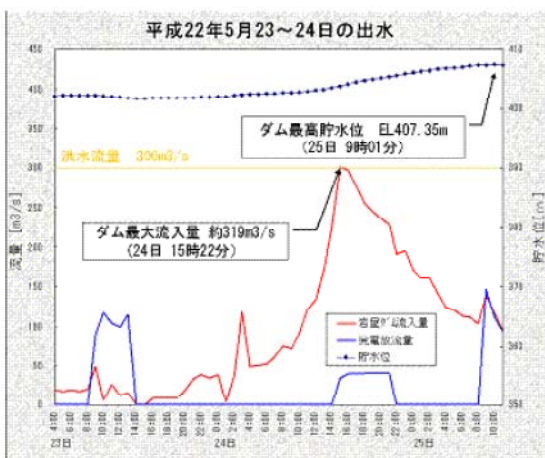
平成22年5月23日～5月25日の洪水調節

岩屋ダムの流域において平成22年5月23日から24日にかけて降った雨により、**累計雨量148mm**を観測しました。5月1日から22日までの雨量が約120mmでしたので、1日でその量を上回る降雨となりました。（5月の平均雨量約230mmに対して約70%の雨が1日で降ったことになります。）



日本を縦断するようにゆっくりと移動した前線による降雨によって、岩屋ダム地点の**最大流入量は、約319m³/s**を記録しました。今回の出水により、**最大約280m³/s**の流入量を貯め込み、岩屋ダム水位は**約5m**上昇しました。

平成22年5月25日 7:47撮影 E.L.407. 2.4m



平成22年5月18日 11:23撮影 E.L.400. 4.7m



ダムが貯水池内に洪水を貯留することにより、東沓部地点での実績最高水位は約2.8mでした。岩屋ダム及び馬瀬川第二ダムがなかった場合の東沓部地点での水位は、約4.3mと推測されます。

岩屋ダムの洪水調節効果（東沓部地点）

